

## **冬学期の交換留学に興味があります！提携先の大学の募集情報はどこからチェックすることができますか？**

→募集時期にセンターHP、ライブキャンパス、Facebook、Instagramなどで案内を行います。その他のイベントについてもこれらの方法で案内をします。

**英語の教員を目指していて、主にスピーキング能力を高めたいと思っているために留学をしたいと思っています。英語には訛りのような、地域によって発音に違いがあると思いますが、教員のような見本となる英語を身につけようと思った時にはやはり英語圏に留学したほうが望ましいでしょうか？佐賀大学の八割強がアジア圏への留学という資料を目にして、少し留学先に迷いを感じています。**

→佐賀大学にはヨーロッパの交換留学先もあります。コロナが収束した後はヨーロッパ、北米、オーストラリアあたりに留学する機会があります。これらの国に留学希望の方はTOEFLの必要スコアを取得すれば留学可能です。しかし、アジア圏だからと言って英語があまり上手ではないということは全くありません。むしろ活発に英語での議論や授業がなされていますので、アジア圏に行って英語を習得することも可能です。

## **英語がうまく喋れないので留学してやっていけるか心配です。**

→アカデミックエクスプレス3というオンライン教材で英語力向上を図ってください。コロナ禍で対面でなくてもオンラインで次週できる教材です。今後申請の方法等はセンターHP等で案内をします。このようなツールなども使って英語力を伸ばしてください。その他にも、ぜひ学内・学外で開催される国際交流イベントに参加してどんどん英語を話すことに慣れてください。留学生との交流や留学に興味のある仲間との交流で度胸とモチベーションを上げてください。

## **留学の費用や留学するために必要な成績について教えてください。**

→お配りしている海外留学・国際交流ガイドブック内にも記載していますが、交換留学中は休学扱いにはなりませんので佐賀大学に授業料を支払うことになります。あくまで目安ですが1年間の交換留学の場合、佐賀大学の授業料(1年間535,800円)+保険料(約10万円)+渡航費(アジア約3万~欧州約20万)+生活費となります。その他にもビザ取得費や予防接種代なども必要です。しかし、交換留学をサポートするための奨学金があり手厚い経済的支援があります。

## **留学に行った期間の単位などはどうやって修得していたのか知りたいです。**

→単位互換については教務の方と相談をしてください。

## **DAEのTOEFLの点数の基準と選考基準について知りたいです。**

→DAEはTOEFL-ITP520点以上です。

その他留学に関する質問は随時受け付けています。

留学アドバイジング(要予約)

メールタイトルを「留学アドバイジング」とし、下記項目を記入して受付メールアドレスまで送信してください。

①氏名 ②所属学部/研究科・学年 ③電話番号 ④相談内容

受付メールアドレス：st-ab@mail.admin.saga-u.ac.jp